

安全データシート

【1. 製品及び会社情報】

製品名 : クミアイ ニーズ
整理番号 : KX003-09
会社名 : クミアイ化学工業株式会社
住所 : 東京都台東区池之端1-4-26
担当部門 : サステナビリティ推進部 レスポンシブル・ケア推進課
電話番号 : 03-3822-5180
FAX番号 : 03-3823-6830
緊急連絡先 : 平日 午前9時～午後5時（電話番号03-3822-5180）
推奨用途及び使用上の制限 : 農薬

【2. 危険有害性の要約】

化学品のGHS分類

物理化学的危険性

引火性液体 : 区分3

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分1

生殖毒性 : 区分2

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 区分1(中枢神経系、全身毒性)

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 区分1(血液系)
区分2(呼吸器系、肝臓、脾臓)

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性) : 区分1

水生環境有害性 長期(慢性) : 区分2

上記で記載がない危険有害性は、「区分に該当しない」か「分類できない」。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

引火性液体及び蒸気

重篤な眼の損傷

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

臓器の障害(中枢神経系、全身毒性)

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(血液系)の障害

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(呼吸器系、肝臓、脾臓)の障害のおそれ

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。
 容器を密閉しておくこと。
 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。
 火花を発生させない工具を使用すること。
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 環境への放出を避けること。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 取扱い後はよく洗うこと。

【応急処置】

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
 皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
 皮膚を多量の水又はシャワーで洗うこと。
 ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること
 気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
 火災の場合:火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火すること。
 漏出物を回収すること。

【保管】

換気の良い涼しい場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
 施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物/容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

【3. 組成、成分情報】

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分及び含有量

成分	含有量(%)	CAS RN®	ISHL	ENCS
ポリオキシエチレン(10)モノオレエート	非公開	企業秘密	Yes	Yes
イソプロピルアルコール	非公開	67-63-0	Yes	Yes
ポリナフチルメタンスルホン酸ジデシルジメチルアンモニウム	非公開	企業秘密	Yes	Yes
水、その他成分	非公開			

【4. 応急措置】

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
 飲み込んだ場合 : 直ちに医師に連絡すること。

【5. 火災時の措置】

適切な消火剤 : 粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水
 使ってはならない消火剤 : データなし
 特有の危険有害性 : 火災時に刺激性もしくは有毒なガスを放出する。
 特有の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。
 消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。
 消火を行なう者の保護 : 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。
 燃焼ガスには、一酸化炭素等の他、硫黄酸化物系のガス等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙を吸入しないように注意する。

【6. 漏出時の措置】

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡)を着用する。
 多量の場合、人を安全に待避させる。

- 環境に対する注意事項 : 必要に応じた換気を確保する。
 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 環境への放出を避けること。
 : 少量の場合、吸着剤(おがくず・土・砂・ウエス等)で吸着させ取り除いた後、
 残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。
 多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
 二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。
 火花を発生しない安全な用具を使用する。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

取扱い

- 技術的対策 : 機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。
 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
 局所排気、全体換気 : 局所排気装置(設備)を使用する。
 安全取扱注意事項 : 火気厳禁。
 眼との接触を避けること。
 適切な排気換気装置を使用する。
 取扱い後はよく洗うこと。
 適切な保護具を着用すること。
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 この製品を使用するときは飲食および喫煙をしない。
 接触回避 : データなし

保管

- 安全な保管条件 : 容器を密閉しておくこと。
 換気の良い場所で保管すること。
 施錠して保管すること。
 火気厳禁。
 安全な容器包装材料 : データなし

【8. ばく露防止及び保護措置】

- 設備対策 : 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
 局所排気装置(設備)を使用する。
 機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。

管理濃度

イソプロピルアルコール : 200ppm

許容濃度

イソプロピルアルコール
 日本産業衛生学会 : CEILING 400ppm(980mg/m³), TLV 200ppm
 ACGIH : TWA 200ppm, STEL 400ppm

保護具

- 呼吸用保護具 : 必要により有機溶剤用防毒マスク
 手の保護具 : 素材 ゴム保護手袋
 眼/顔面の保護具 : 側板付き保護眼鏡(必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡)
 皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業衣
 衛生対策 : データなし

【9. 物理的及び化学的性質】

物理的状态

- 形状 : 液体
 色 : 淡黄色透明
 臭い : アルコールのような臭い
 pH : 6 (1%水溶液)

沸点又は初留点及び沸騰範囲 : 情報無し
 融点／凝固点 : < 20 °C/ 68 °F
 可燃性 : データなし
 引火点 : 25.5 °C/ 77.9 °F (タグ密閉式測定器)
 自然発火点 : > 100°C/ 212 °F
 爆発下限及び爆発限界上限界 : 上限 : データなし 下限 : データなし
 ／可燃限界
 密度及び／又は相対密度 : 0.976g/mL at 20 °C/ 68 °F
 溶解度(水) : 水に乳化可能
 n-オクタノール／水分配係数 : データなし
 (log値)
 分解温度 : データなし
 蒸気圧 : データなし
 相対ガス密度 : データなし
 粒子特性 : データなし
 動粘性率 : データなし

【10. 安定性及び反応性】

化学的安定性 : データなし
 反応性 : データなし
 危険有害反応可能性 : 引火性のガス／蒸気が発生することがある。
 爆発性のガス／空気混合物を生成することがある。
 避けるべき条件 : データなし
 混触危険物質 : データなし
 危険有害な分解生成物 : データなし

【11. 有害性情報】

急性毒性

経口

製品 : ラット LD₅₀ > 5,000 mg/kg
 マウス LDLo > 5,000 mg/kg
 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

経皮

製品 : ラット LDLo > 2,000 mg/kg 単回ばく露では毒性でない
 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

吸入

製品 粉じん及びミスト : データ不足のため分類できない。
 蒸気 : データなし
 成分について利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

皮膚腐食性/刺激性

製品 : ウサギ 刺激性なし(未希釈4時間 半閉鎖貼付試験)
 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

製品 : 強度の刺激性(Draize法) : 区分1

呼吸器感作性又は皮膚感作性

呼吸器感作性

製品 : データ不足のため分類できない。

皮膚感作性

製品 : モルモット(GPMT法) : 陰性
 利用可能なデータに基づき区分に該当しない。

生殖細胞変異原性

製品 (*in vitro* 試験) : データ不足のため分類できない。

製品 (*in vivo* 試験) : データ不足のため分類できない。

発がん性

製品 : データ不足のため分類できない。

IARC : 発癌性成分は確認されておりません。

ACGIH : 発がん性物質を含まないか、規制値以下である

NTP : 発癌性成分は確認されておりません。

EU : 発癌性成分は確認されておりません。

日本産業衛生学会 : 発癌性成分は確認されておりません。

生殖毒性

製品 : データなし

成分 : イソプロピルアルコール:区分2 (NITE-CHRIP)

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

製品 : データなし

成分 : イソプロピルアルコール:区分1(中枢神経系、全身毒性)、区分3(気道刺激性) (NITE-CHRIP)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

製品 : データなし

成分 : イソプロピルアルコール:区分1(血液系)、区分2(呼吸器系、肝臓、脾臓) (NITE-CHRIP)

誤えん有害性

製品 : データ不足のため分類できない。

その他 : データなし

【12. 環境影響情報】

水生環境有害性

水生環境有害性 短期(急性) 区分1

水生環境有害性 長期(慢性) 区分2

生態毒性

製品

魚類(コイ) : LC₅₀(96h) : 5.22 mg/L

水生無脊椎動物(ミジンコ属) : EC₅₀(48h) : 0.13 mg/L

水生植物毒性(藻類) : ErC₅₀(72h) : 3.16 mg/L (OECD TG201)

NOEC(72h) : 0.91 mg/L (OECD TG201)

成分 : ポリオキシエチレン(10)モノオレエート:区分3 (96)

ポリナフチルメタンスルホン酸ジデシルジメチルアンモニウム:区分1 (99)

残留性・分解性 : データなし

土壤中の移動性 : データなし

生態蓄積性 : データなし

オゾン層への有害性 : 規制されない

その他の情報 : データなし

【13. 廃棄上の注意】

”取り扱い及び保管上の注意”の章を参照。

内容物／容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

焼却処理を行う場合、焼却時、一酸化炭素、硫黄酸化物系ガス等発生するので、少量ずつ焼却処分する。

焼却に際しては引火性物質を含むので注意して行う。

空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

【14. 輸送上の注意】

国際法規制	: 航空輸送はIATA及び海上輸送はIMDGの規則に従う。
IMDG	: 国連番号 UN1993
	UN 正式輸送品目名 FLAMMABLE LIQUID,N.O.S. (Isopropanol)
	輸送危険有害性クラス
	クラス(Class) 3
	ラベル(Label) 3
	EmS No. F-E,S-E
	容器等級 III
	少量危険物 5.00L
	微量危険物 E1
	環境有害性 該当
	海洋汚染物質 該当
	使用者のための特別な予防措置 規制されない
IATA	: 国連番号 UN1993
	UN 正式輸送品目名 Flammable Liquid, n.o.s. (Isopropanol)
	輸送危険有害性クラス
	クラス(Class) 3
	ラベル(Label) 3
	容器等級 III
	微量危険物 E1
	環境有害性 該当
	海洋汚染物質 該当せず
	使用者のための特別な予防措置 規制されない
	その他の情報
	旅客および貨物輸送機 許可されている。355
	貨物専用航空機に限る 許可されている。366
	UN 正式輸送品目名(JP) その他の引火性液体(他の危険性を有しないもの)(他に品名が明示されているものを除く。)(Isopropanol)

MARPOL73/78附属書Ⅱ及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

: 供給された状態の製品には非該当。

国内法規制 : 陸上輸送:道路法の規定に従う。消防法、労働安全衛生法、毒物及び劇物取締法に該当する場合は、それぞれの該当法律の規定に従う。
 海上輸送:船舶安全法の規定に従う。
 航空輸送:航空法の規定に従う。

緊急時応急措置指針番号 : 127

【15. 適用法令】

農薬取締法	: 登録番号 第22794号
労働安全衛生法	
危険物	: 引火性の物(施行令別表1-4)
特化則	: 規制されない
有機則	: 第2種有機溶剤(有機則第1条第1項第4号) イソプロピルアルコール
鉛中毒予防規則	: 規制されない
四アルキル鉛中毒予防規則	: 規制されない

施行令第18条、第18条の2(表示・通知対象物質)

: プロピルアルコール 15 - 25 %

変異原性が認められた新規届出化学物質

: 規制されない

変異原性が認められた既存化学物質

: 規制されない

がん原性が認められた化学物質

: 規制されない

毒物及び劇物取締法

: 規制されない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

第一種特定化学物質

: 規制されない

第二種特定化学物質

: 規制されない

監視化学物質

: 規制されない

優先評価化学物質

: イソプロピルアルコール
ジデシル(ジメチル)アンモニウムの塩

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)

: 規制されない

消防法

: 第4類: 引火性液体, 第2石油類, 水溶性液体, 指定数量(2000L), 危険等級Ⅲ

船舶安全法

: 危規則第2, 3条危険物告示別表第1引火性液体類

航空法

: 施行規則第194条危険物告示別表第1引火性液体

火薬類取締法

: 規制されない

高圧ガス保安法

: 規制されない

海洋汚染防止法

: 個品運送 海洋汚染物質

輸出貿易管理令

: 規制されない

物質登録情報

: TSCA(USA)	Not in compliance with the inventory
Canada DSL Inventory List	Not in compliance with the inventory
Australia AICS	Not in compliance with the inventory
Korea Existing Chemicals Inv. (KECI)	Not in compliance with the inventory
Japan (ENCS) List	On or in compliance with the inventory
Japan ISHL Listing	On or in compliance with the inventory
Philippines PICCS	Not in compliance with the inventory
China Inv. Existing Chemical Substances	Not in compliance with the inventory
REACH (EU)	Contact us for information
Taiwan Chemical Substance Inventory	Not in compliance with the inventory

【16. その他の情報】

記載内容は、現時点で入手できた資料・情報に基づいて作成しておりますが、危険・有害性等に関して、いかなる保証をなすものではありません。注意事項については通常の取り扱いを対象としたものであり、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を講じて下さい。危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意して下さい。使用に当たっては、ラベルの注意事項を良く読んで下さい。

引用文献 : 安全データシート/クミアイ ニーズ 花王株式会社 発行(改訂日2023年11月 6日)
JIS Z 7252:2019 GHSに基づく化学品の分類方法
GHS分類ガイダンス(Ver.2.1) 経済産業省(令和6年5月)
NITE-CHRIP 有害性・リスク評価情報

作成部署以外の連絡先

(財団法人)日本中毒情報センター 大阪(年中無休、24時間)

一般市民向け相談電話(無料) 072-727-2499

医療機関専用有料電話 072-726-9923

つくば(年中無休、24時間)

一般市民向け相談電話(無料) 029-852-9899

医療機関専用有料電話 029-851-9999

※ ただし、上記の何れも通話料は相談者の負担となります。

※ 弊社製品に関する問い合わせにつきましては、医療機関専用有料電話の利用料(1件 2,000円)は弊社が負担いたします。
